



ちがさき

CHIGASAKI

第100号

令和元年(2019年)7月15日発行
社会福祉法人
茅ヶ崎市社会福祉協議会
茅ヶ崎市新栄町13-44
さがみ農協ビル2階
電話:0467(85)9650
FAX:0467(85)9651
Eメール
eboshi@shakyo-chigasaki.or.jp

ホームページアドレス

<http://www.shakyo-chigasaki.or.jp/>

- 茅ヶ崎市社会福祉協議会(以下:市社協)は、「すべての人が住みなれた地域で安心して暮らすことのできるまちづくり」を進めている民間の福祉団体です。
- 「社協ちがさき」は、点字版、録音版も発行しています。ご希望の方は、市社協までお問合せ下さい。

今年も夏が来た!

障害児(者)対象

夏のイベントのご案内

障害者生活支援センターでは、障害のあるお子さんやそのご家族、お友達などを対象に、夏休み中にイベントを開催しています。お子さんだけの参加もOK! 楽しいひと時を一緒に過ごしましょう!

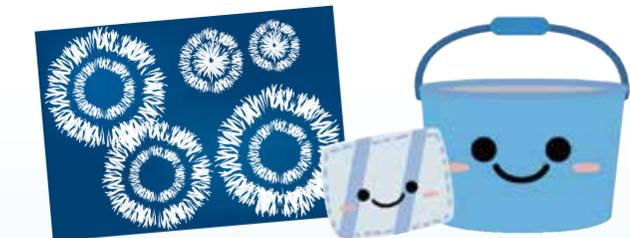
※写真は昨年の様子です。

★ボランティアさん募集★

イベントの際にお子さんの見守りや、会場設営等お手伝いして下さるボランティアさんを大募集しています! ご協力いただける方は支援センターまでご連絡ください♡



障害者生活支援センター



お申込・お問合せ
市社協障害者生活支援センター
電話:(85)5520 FAX:(85)9651
Eメール: shougai-center@shakyo-chigasaki.or.jp



成人も参加OK

とき 8月7日(水)
10時30分~12時
ところ 茅ヶ崎市美術館 アトリエ
対象 小学生~中学生親子
定員 10組20名程度(先着順)
締切 7月25日(木)まで
参加費 300円(染物をする方のみ)
持ち物 染めたいTシャツ・バケツ・手拭き他

「みんなで楽しく!」
「染物ワークショップ」
Tシャツを好きな色もようをつけて染めよう!

とき 9月21日(土)
10時30分~12時
ところ 県立辻堂海浜公園サザン池
(雨天の場合は9月28日(土))
対象 小学生以上
定員 15組30名程度(先着順)
締切 9月10日(火)まで
持ち物 水筒タオル他
共催 NPO法人HONKI University
B&G海洋クラブ、神奈川県公園協会(株)オーチューグループ
協力 (公社)かながわデザイン機構

「体験!」
「ユバールカヌー」
車いすの方も参加できる!

参加費無料

私たちは市社協を応援しています。



栄養サポート付き配食サービス
やわらか食弁当(冷凍でお届け)
お試しセット3食/1,980円(税別)

- ・冷凍のお弁当(おかずのみ3食セット)でお届け
- ・高齢者向けに栄養バランスを調整しました。
- ・食べやすくやわらかい食感。(歯茎で潰せる程度)

lifsea
株式会社リフシアネット

電話: 0467-38-7315



地域密着型の事業者様へ 会員割引制度を導入しています!

♥広告掲載企業を募集中です!♥

広報紙「社協ちがさき」に広告を掲載していただける事業者様を募集しています。広告掲載をしていただくことが、地域福祉活動へのご協力・応援となります。料金等の詳細につきましては、事務局までお問合せください。
発行部数: 約90,000部(自治会を通じて市内全世界、また関係機関等へ配布しています)
規格: 5.2cm×12cm枠(フルカラー)
発行: 年3回(7/15・11/15・3/15号)

平成30年度 事業報告

市社協は、「私たちは、一人ひとりを尊重し、いきいきと心豊かに暮らせるまちをつくりたい」という基本理念に地区社会福祉協議会、民生委員児童委員、ボランティア団体、社会福祉関係機関・団体、市等との協働により地域福祉の推進に努めています。

平成30年度は「みんながつながるちがさきの地域福祉プラン」平成27年度～令和2年度(第3期茅ヶ崎市地域福祉計画・第5次茅ヶ崎市地域福祉活動計画)について、前年度に行った中間評価の中で浮き彫りとなった①「周知・啓発」、②「担い手不足」、③「つながりづくり・居場所づくり」、④「はざ間・複合課題への取り組み」、⑤「連携強化」の5つのキーワードを踏まえて、居場所となるサロンの支援をはじめとする各取り組みを推進しました。

生活支援体制整備事業

本事業は介護保険制度に基づき、高齢者やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、住民や多様な活動主体が連携・協力して日常の困りごとや課題に共に取り組める地域づくりを目指すもので、市社協では平成30年度より茅ヶ崎市(高齢福祉介護課)の委託を受けて実施しています。

(1)第2層地域支え合い推進員の配置
市社協が従来から配置する地区

担当職員(12名)を、第2層推進員を兼務する形で13地区に配置し、これまでの地区との関係や既存の活動を活かしながら、本事業の主な対象である要支援高齢者等の支援にもかかわることとしています。

地区の状況に応じて地区社会福祉協議会をはじめ、まちづくり協議会、コーディネーター配置事業の地区支援ネットワーク会議、地域ケア会議等の様々な会議等に参加し、課題提起、情報提供・共有、解決に向けた取り組みの検討など、地域への働きかけを行いました。

(2)第1層地域支え合い推進員(市高齢福祉介護課職員)との連携協力
ア、連絡会議の開催

おおむね月1回程度の連絡会議を第1層推進員と共に開催し、相互の活動や事業について理解を深めたほか、各地区で把握した情報・課題等を共有しました。

イ、第1層協議体への参加協力
第1層推進員が開催する「第1層協議体」に構成員として参加(市社協、第2層推進員から各1名)するほか、会議の運営に協力しました。

このほか、実務的な打合せ等は必要に応じて随時実施しました。

(3)地域のニーズや資源等の把握
第2層推進員が個別に各地区状況を把握するほか、平成30年度は次の活動に取り組みしました。

ア、アンケート調査の実施
市域での課題の1つとして認識されている「外出」や「移動」について、主な困り感やニーズ等の把握のためにアンケート調査を実施しました。

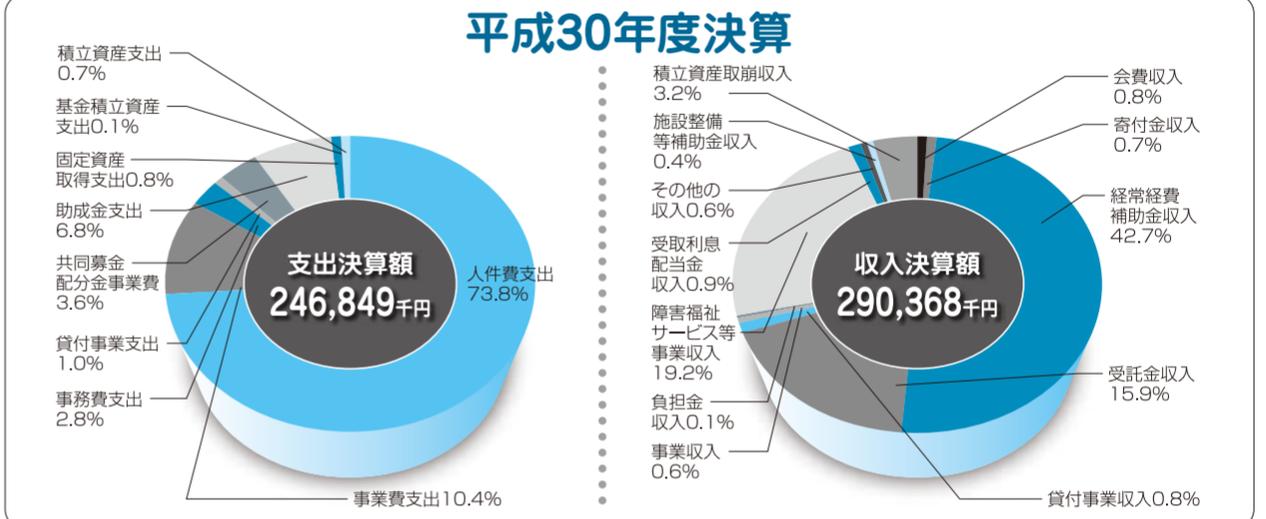
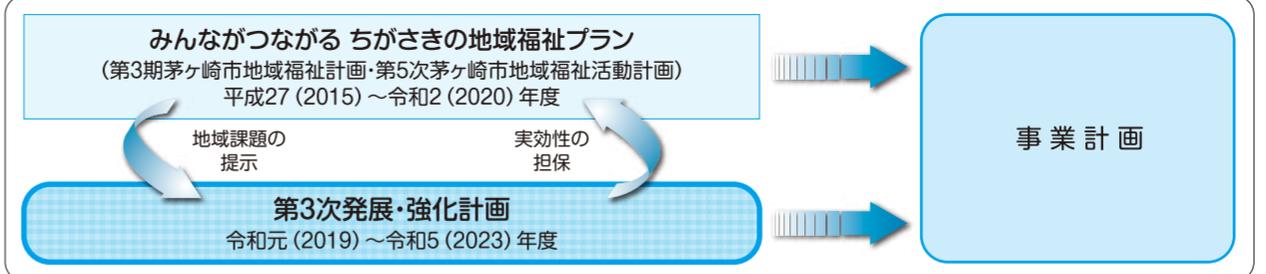
○調査期間/方法:1月24日～2月20日/郵送調査
○調査対象:市内在住で平成30年12月時点の要支援1・2認定者1,300人を抽出
811通(62%)の回答が得られた集計結果は、「生活支援体制整備事業報告会」(3月28日開催)で速報版として報告しました。

イ、社会資源の把握
高齢者等の地域参加の一助とする情報として、市内各地区等で開催されているミニミニ・サロン等の活動情報の確認を行いました。12月時点把握の実施団体150ヶ所へ、活動情報シートの郵送で情報提供を依頼し、3月までに110ヶ所から返送がありました。

活動を通じて把握された課題や地域資源等は、高齢者等の地域参加と健やかな暮らしを支援するための情報として、地域の住民や専門職等に向けて発信できるように、整理をすすめる予定です。

茅ヶ崎市社協発展・強化計画

「茅ヶ崎市社協第2次発展強化計画(計画期間:平成27年度～30年度)の進捗管理と改定」については、計画期間中の実績と課題を総括し整理する中で、未解決課題に加えて新たな課題も浮き彫りとなりました。今後地域福祉を推進する市社協として、これら諸課題の解決に向けた取り組み(目標)について定め、社会の変化に対応可能な市社協組織の強化を図るとともに、活動財源の確保等について取り組みを進めていく「茅ヶ崎市社協第3次発展強化計画(計画期間:令和元年度～5年度)」の策定を行いました。



第3次発展・強化計画の取り組みキーワード

市社協が、

- 1【課題を把握】し、地域の方や多様な主体と
- 2【課題の受け止め・共有】を行い、
- 3【つながり・連携】の構築強化し、
- 4【解決に向けて支える】ことにより、

「一人ひとりを尊重し、いきいきと心豊かに暮らせるまちづくり」に努めます。

「社会の変化に対応できる市社協組織の強化」と「活動財源の確保」に努めます。

**あたたかいご寄附を
ありがとうございました**

いただいたご寄附は、ボランティアグループ当事者団体の活動支援等、本会の行う社会福祉事業の充実に活用させていただきます。どうもありがとうございました。

寄附者ご芳名(敬称略)
受領期間:平成30年3月11日
～令和元年6月17日

- ▼料理大学
- ▼国際ソロブチミスト茅ヶ崎
- ▼茅ヶ崎スクエアダンスクラブ
- ▼ホル山下モー子
- ▼茅ヶ崎市役所桜友会
- ▼神奈川県土建一般労働組合茅ヶ崎寒川支部(湘北分会、翼分会、堤分会、サザン分会、茅ヶ崎東分会、なぎさ分会、茅ヶ崎西分会、北陽分会)
- ▼神奈川県自転車商協同組合
- ▼つるみね東ボランティアセンター
- ▼茅ヶ崎市大型店連絡協議会
- ▼茅ヶ崎市ゴルフ協会

ほか匿名8名

みんながつながる ちがさきの地域福祉プラン 「福祉の情報を広く発信し合おう」

「福祉の情報を様々な形で伝えよう、
情報がいきわたることを目指す取り組み」

みなさん、福祉の情報を、どこへ、どのようにに手にいれていますか？家族や知人から、行政などの相談窓口に出向いて、パンフレットやホームページを見てなど、その方法は様々かと思えます。

実際、福祉に関する情報は、パンフレットや広報紙などの紙媒体をはじめ、ホームページやSNS等様々な媒体によって情報提供が行われています。

しかし、インターネットに馴染みがない方や、障害などにより紙媒体での情報入手が難しい方がいらっしゃることも、受け手にとって知りたい情報にたどり着きにくい状況があることも事実です。

そうしたことを踏まえながら、必要とする情報が、必要な人に適切に届くことを目指して、市社協では次のような取り組みをしています。

広報紙点字版 録音版

視覚障害の方へも情報が届くよう、広報紙の音声版、点字版を発行。

ホームページの開設

知りたい時に知りたい情報が得られるよう、ホームページを開設し、市社協の活動や地域の福祉活動などの情報を発信。

SNS活用

幅広い年齢層に、市社協の活動やボランティア活動、イベントなどの情報が定期的に届くよう、今年度よりLINEでの情報発信を開始。



昔の社協ががさき平成8(2000)年7月発行 社協ちがさき第60号)より見やすくするよう現在の紙面へ変更



この他にも、QRコードの活用など、市社協の事業を展開する中で様々な機会をとらえ、情報が届きやすくなるよう努めています。

市社協のこうした活動を支えているのが、市社協の会員 賛助会員の皆様です(会員・賛助会員については、折り込みの特集号をご覧ください)。

昨年度会員の皆様からいただいた会費と、賛助会員の皆様からいただいたご厚意は、主に地域福祉活動周知のための広報紙発行や、広報紙音声版や点字版の作成にご協力いただいているボランティアグループなどの、ボランティア活動の育成に活用させていただきます。

会員・賛助会員の皆様のご協力は、地域に広く情報を発信するうえで貴重な財源となっております。

必要とする情報が、必要な人に適切に届く仕組みづくりは、まだまだ継続して検討していく必要があります。今後も、会員・賛助会員の皆様をはじめ、行政、関係機関、地域の皆様と協働しながら、わかりやすい、見やすい、届きやすい情報提供に努めていきたいと考えています。皆様、ぜひともご協力お願いいたします。

ちがさきを 良くするしくみ。 赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、毎年10月1日からじまる運動です。



ちがさきで集めた共同募金は、ちがさきの福祉に使われます

茅ヶ崎市で集められた募金は、茅ヶ崎市及び神奈川県内の民間社会福祉施設・団体や、茅ヶ崎市をもっと暮らしやすくするための地域の活動に活用されています。

※詳しい使いみちは、9月頃に発行される「共募ちがさきだより」をご覧ください。

共同募金は、災害の支援にも使われています

大規模な災害が起こった際には共同募金会(市社協窓口)で募金を受付し、災害義援金として被災地にお届けします。

また、神奈川県共同募金会では募金額の一部を一災害等準備金として積み立てています。この積み立ては、大規模災害が起こった際の災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われます。

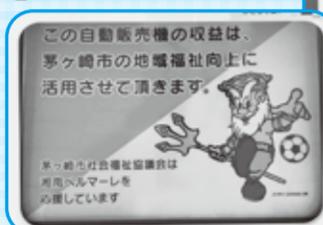
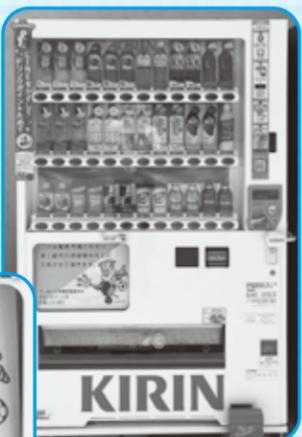
「ちがさきを良くするしくみ。」である赤い羽根共同募金に、今年もご協力をよろしくお願いたします。

「おいしいドリンクで私もしあわせ、地域もしあわせ」

これから夏本番。暑い夏を乗り切るためには、水分補給が重要になりますね。その水分補給で、地域福祉を応援することができるんです!

市社協では、茅ヶ崎ゆかりの人物館(開高健記念館隣)、市役所本庁舎2階(金融機関出張所隣)、柳島スポーツ公園総合競技場スタンドに飲料自動販売機を設置しています。

収益金は市内の地域福祉の推進に役立てられます。ぜひご利用ください!!



あんしんセンターからのお知らせ

無料成年後見相談 弁護士さんに聞いてみませんか?

こんな困ったこと、聞きたいこと、不安なこと等がありましたら、是非ご相談ください!



将来、判断能力に自信がなくなった時を考えて、相談しておこうかな?

そもそも「成年後見制度」ってどんな制度なのかな? 今一人暮らしをしている親のことが不安なのだけれど...



と き : 偶数月の第1水曜日 13時15分~16時55分 (40分間)
8月7日 10月2日 12月4日 令和2年2月5日

と ころ : 市社協 相談室

受 付 : 予約制 (相談日前月の1日~相談日前日)

対 象 : 市内在住者・市内在住者を支援する事業所や相談所等

定 員 : 毎回5名 (先着順) *時間の指定はできません。

お申込・お問合せ 市社協あんしんセンター ☎ (85) 9650

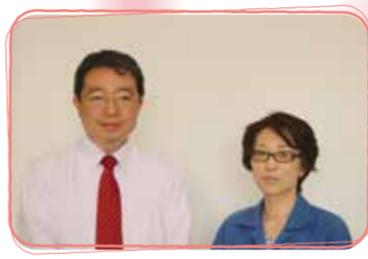


ホッと心愛



このコーナーは、市内で福祉活動をされている方や団体にスポットを当てたインタビューコーナーです。

今回のホッと心愛では、市社協のホームページを会社のホームページに使用して、福祉の情報発信への協力を申し出てくださった、本会特別賛助会員の「株式会社 丸越」様にお話をうかがいました。



写真左：(株)丸越 代表取締役 大箭 剛久さん
写真右： 取締役 大箭 美紀さん

①(株)丸越様の会社概要を教えてください。

当社は機械工具卸商社として、工場の生産活動を行う上で必要な機械設備や備品、消耗品、計測機器、搬送用機器などの商品を提供し、生産活動のお手伝いサポートをしています。海外のお取引先様も多くあります。昨今では工場内の労働環境、工場周辺の環境への影響にも配慮が必要となつておりますので、環境改善機器についての情報提供も重要な役割と認識し、注力しております。

②市社協の会員様として長年ご協力いただいておりますが、ご入会のきっかけは？

先代が市社協さんの基本理念に賛同し、地域福祉の増進にわずかでもご協力できればという思いから入会された。

③今回、御社のホームページに本会ホームページを貼り、本会や茅ヶ崎市の地域福祉活動を広く発信していくことにご協力いただけることになりました。この取り組みに期待されることは？

企業の社会的役割として、周辺環境への配慮や持続可能な社会貢献が求められる時代と考えています。そういった意味では、市社協さんのバナーを貼らせていただくことで、地域の方やお取引先様に、社会奉仕活動にも目配りをしていただいている会社だと御理解いただけるのではないかと期待があります。

④御社の特色を生かして「こんな地域貢献ができるかも」という思いがあります。

現在、「ごどもーO番の家」、「茅ヶ崎市災害時協力事業所」として、地域の皆様や行政機関の活動に協力したり、中島中学校さんが取り組んでいる職業体験学習の受け入れ先として、

毎年数名の生徒さんに会社内での仕事を一週間体験してもらったりしています。

また、ペットボトルのキャップを寄附し、世界の子供たちにワクチンを届ける活動にも協力しています。活動に賛同して、まとめてキャップを持ってきてくださるお取引先様もいらっしゃいます。今後も、当社のできる地域社会貢献について考えたいと思います。

⑤最後に、地域貢献を検討している企業さんに向けて一言お願いします！

当社では経営理念の中で「広い視野を持ち、社会に貢献する会社となること」を謳っています。会社は地域との共生無くしては存在していきません。「地域社会のため」にできることを小さなことでも積み重ねていくことが重要だと思います。些細なことと感じられることであっても、まずはやってみることが大事ではないかと思っています。



(株)丸越様 社屋

広報紙「社協ちがさき」へのご感想や、ご意見・ご要望(「ホッと心愛」でこんな活動をピックアップしてほしい!等)をお寄せください。

eboshi@shakyo-chigasaki.or.jp

送迎ボランティア募集!

市社協では、身体障がいのため外出が困難な車いす利用者を対象に、車いすごと乗れる福祉車両を使用して、通院等の送迎をボランティアさんの協力を得て行っています。あなたも送迎ボランティアになって、地域の福祉を支えてみませんか?(市社協は、道路運送法における福祉有償運送の登録事業者です)

◎活動日・時間
月～金曜日の8時30分～17時で都合の良い時間(祝日、年末年始は除く)
活動を希望される方は、担当まで電話連絡の上、一度ご来所ください。
※月1回の活動でも大歓迎です!無理のない範囲で活動できます。
※希望に応じて活動を見学することもできます。

◎お問合せ 月曜～金曜 8時30分～17時15分(祝日、年末年始は除く)
電話 (85)9650 (ハンディキャブ担当まで)

空いている時間を使って、社会貢献ができるボランティアです。運転の経験を活かして、ボランティア活動してみませんか。



募集条件(以下の①～④を全て満たしている方)

- ①70歳未満の方(定年は79歳)
 - ②普通自動車免許を保持し、運転経験5年以上の方
 - ③過去2年以内に運転免許停止処分を受けていない方
 - ④国土交通省認定講習(2日間)を受講していただける方
- ※講習費用は市社協で負担します
※自家用車をお使いいただく「個人送迎ボランティア」も大募集中です!

公開講座 「盲導犬と暮らす」

～視覚障害と生活について考えてみませんか～

公益財団法人日本盲導犬協会神奈川訓練センターの方と茅ヶ崎市在住の盲導犬ユーザーの方にお越しいただき、ご自身の体験談や盲導犬との生活についてお話を伺います。

とき 8月24日(土)14時～16時
ところ さがみ農協ビル 5階 大会議室(茅ヶ崎市新栄町13-44)
定員 50名(先着順)7月16日(火)より
電話及びEメールにて受付開始

対象 ホームヘルパー、その他興味のある方
お申込・お問合せ 市社協ホームヘルプ事業所
電話 (85)2090(平日8時30分～17時15分)
Eメール help@shakyo-chigasaki.or.jp

必要事項 ①氏名 ②住所 ③年齢
④ヘルパー活動歴の有無をお伝えください。



市社協 LINE@ やってます!

ボランティア情報や障害者生活支援センターのイベント情報など、市社協の情報を配信します!

右のQRコードを読み込むか、ID【@chigasaki-shakyo】を検索して、ご登録ください!

※登録前に利用要領を必ずご確認ください。



お問合せ 市社協 広報担当 電話：(85)9650 FAX：(85)9651

登録ヘルパー募集!

障害がある方の在宅生活を支えるお仕事です。職員がサポートいたしますので、初心者やブランクがある方でも大丈夫です。「週1日のみ働きたい」「短時間のみ働きたい」「眠っている資格を活かしたい」など、お気軽にお電話ください。一緒に活動しましょう!

- 仕事内容 市内在住の障害者の方の居宅介護(身体介護、家事援助、通院介護)及び同行援護・移動支援
- 資格要件 『介護職員初任者研修(旧ホームヘルパー2級)』以上、又は『同行援護従業者』の資格をお持ちの方 市内及び近隣市町在住の方で69歳までの方 心身ともに健康な方 自転車での移動が可能な方
- 時給 1,160円～ その他別途手当等あり ●お問合せ 市社協障害者ホームヘルプ事業所 TEL:85-2090

茅ヶ崎市社会福祉協議会 法人化40周年

●茅ヶ崎市社会福祉協議会(以下:市社協)は、「すべての人が住みなれた地域で安心して暮らすことのできるまちづくり」を進めている民間の福祉団体です。
●「社協ちがさき」は、点字版、録音版も発行しています。ご希望の方は、市社協までお問い合わせください。



社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉協議会
会長 水島 静夫

「法人化40周年を迎えて」

社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉協議会(市社協)は、平成31年2月をもって法人化40周年を迎えることができました。

これは、多くの市民の皆様をはじめ、会員及び寄附者の皆様の支えと地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、自治会、ボランティア、福祉関係団体、行政等の皆様のご協力の賜物と深く感謝しております。

近年、高齢化・核家族化・孤立化が進み、困りごとや生きづらさを抱えた方が増えています。市社協では平成13年より地区担当職員を配置し各地区の支援に力を入れています。また、地域福祉活動計画に掲げた取り組みの一つとして、地区ボランティアセンター活動の推進を図り、地域福祉活動に尽力される方々を支援しておりますが、別図に記載のとおり、平成30年4月に活動を開始した茅ヶ崎南地区ボランティアセンターをもって、全13地区(まちぢから協議会・自治会連合会圏域)に設置されました。

国は、地域においても「支え手」「受け手」という関係を越え、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として加わり、人と人、人と資源が世代や分野を越えて『丸ごと』つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに協力して創っていく「地域共生社会」の実現を掲げています。

市社協は、その先駆けとして地区社会福祉協議会が運営している地区ボランティアセンターの活動を、今後もより一層支援してまいります。

令和の時代を迎えまして、市社協はこれからも『一人ひとりを尊重し、いきいきと心豊かに暮らせるまちをつくる』ことができるよう、役員・職員が一丸となって地域福祉の支援・推進・向上に一層尽力してまいりますので、市民の皆様をはじめ、関係各位のご協力・ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



そして令和の時代へ

平成30年
茅ヶ崎市生活支援体制整備事業開始(詳細は本編2面をご覧ください)

平成29年
地区が13地区となり、年度内に13地区目の地区社協と地区ボランティアセンターが誕生



平成2年
青少年ボランティア講座(後にユースボランティア茅ヶ崎)開始

平成元年
ボランティア大学開始



平成23年
浜須賀地区・湘北地区でコーディネーター配置事業開始(地域の連携で地域課題の解決につなげていく取り組み)
以降、平成30年までに湘南地区、小和田地区、松林地区の5地区で実施



平成24年
全地区(当時12地区)に地区ボランティアセンターができる

平成5年
福祉教育の推進、出前講座開始



昭和61年
全地区(当時)に地区社協ができる

平成18年
地域福祉の担い手育成推進委員会開始(地域活動の推進役を育成する研修会)

平成16年
市社協ホームページ開設

平成7年
住みよい茅ヶ崎を目指した「第1次地域福祉活動計画」を策定・以降第5次まで継続中

昭和56年
市内で最初の地区社協誕生

平成14年
障害者生活支援センター事業開始(障害児者の相談支援窓口)
市内で最初の地区ボランティアセンターができる



平成15年
障害者ホームヘルプ事業所事業開始(障害がある方への家事支援・移動支援など)

平成8年
ミニデイサービス事業開始



昭和55年
茅ヶ崎市社会福祉大会開始



平成13年
市社協職員が担当地区を持つ地区担当制を導入

平成11年
茅ヶ崎あんしんセンター事業開始(判断能力が不十分な方の金銭管理などを支援)

平成10年
ボランティアまつり・福祉バザー開始(茅ヶ崎ボランティア連絡会と共催)



昭和54年2月1日
茅ヶ崎市社協法人化



みんながつながる ちがさきの輪

平成30年度賛助会費にご協力を頂いた皆さま

♡ご協力ありがとうございました♡

806件 2,413,000円 (平成31年3月31日現在)

正会員

(福)碧、井上安治、海岸地区社会福祉協議会、(福)かがやき、きらきらほし(子育ち応援する会)、熊澤克躬、(福)慶寿会、カトリアホーム、小出地区社会福祉協議会、(福)ここの詩いこの詩保育園、小和田地区社会福祉協議会、(福)讃助の会、(福)十間坂保育園、湘南地区社会福祉協議会、(福)湘南福寿会、(福)湘南望青会、(福)翔の会、(福)松宝苑、湘北地区社会福祉協議会、松林地区社会福祉協議会、(福)松林保育園、(福)青和保育園、(福)芹沢保育園、(福)たかね会秋園愛児園、(社)茅ヶ崎医師会、(福)茅ヶ崎学園、(社)茅ヶ崎歯科医師会、茅ヶ崎市肢体不自由児者父母の会、(福)茅ヶ崎市社会福祉事業団、茅ヶ崎市人権擁護委員会、(特)茅ヶ崎市身体障害者福祉協会、茅ヶ崎市地域作業所連絡会、茅ヶ崎市地域婦人団体連絡協議会、茅ヶ崎市母子寡婦福祉会、茅ヶ崎市まちから協議会連絡会、茅ヶ崎市民生委員児童委員協議会、茅ヶ崎商工会議所、茅ヶ崎市老人クラブ連合会、茅ヶ崎地区社会福祉協議会、茅ヶ崎地区保護司会、茅ヶ崎手をつなぐ育成会、(福)茅ヶ崎保育園、茅ヶ崎ボランティア連絡会、茅ヶ崎南地区社会福祉協議会、(福)茅ヶ崎、鶴嶺西地区社会福祉協議会、鶴嶺東地区社会福祉協議会、(福)なぎさ保育園、南湖地区社会福祉協議会、(福)西久保福祉会、西久保保育園、(福)梅雲保育園、(福)白十字会林間学校、浜須賀地区社会福祉協議会、(福)ひざしの丘湘南つつみ苑、(福)ひまわり園ひまわり愛児園、(福)福光会こどもの園、(福)米寿会、(福)松が丘保育園、松浪地区社会福祉協議会、(福)麗寿会

特別賛助会員 (法人・団体)

(株)葦、(有)アメリテイ365、(株)エイヴィ、(資)エーエイチアイ、(株)オーテックジャパン、大村紙業(株)、奥本司法書士事務所、特介護の会まつなみ、(株)力ギサン、(有)加藤工務店、神奈川電設(株)、神奈川トヨタ自動車(株)、岸体育館(有)、木村光太郎司法書士事務所、(株)京浜機工製作所、(税)小島会計事務所、

小島造園、(有)小清水商会、(株)小浜土地建物、(株)コンバート技建、(株)サトウ、佐藤医院、(株)サムシステム、三和建材(株)、ジェエニ(株)、(株)昭栄、(株)湘南山鉄、(株)湘南悠遊倶楽部湘南アイランド、進成商会、(株)ラワーギヤラー清耕園、大勝建設(株)、(株)田畑工務店、茅ヶ崎建設(協)、(社)茅ヶ崎建設業協会、(社)茅ヶ崎寒川薬剤師会、茅ヶ崎市資源分別回収(協)、茅ヶ崎青年会議所、茅ヶ崎建物(株)、(有)茅ヶ崎パ、テック、茅ヶ崎みなもと幼稚園、(株)長生運送、株ティーズエス、テート、(有)テクノヒヤリング、東邦チタニウム株総務グループ、東横NN湘南茅ヶ崎駅北口、トピー工業(株)神奈川製造所、中野設計工務(株)、(株)マシヨウ、日本プレス工業(株)、(有)長谷川書店、(株)八清建設、(株)濱田屋、(財)光之村、日比商店、(株)フジフロ古河産業(株)、文教大学湘南校舎、(学)平和学園、梵天堂(株)、(司)前川豊岡事務所、(株)丸越、(株)やまなこ園建設、ヤンテック(株)、由紀精密工業(株)、(株)ランテック、(株)リンシア、(株)渡辺特殊食品

特別賛助会員 (個人)

安達佐千雄、石井昭、伊藤幸雄、尾坂富幸、亀山計次、小島民久、篠原徳守、白井シツ枝、白井夕子、楡井宏志、村越重芳、山口洋子

賛助会員 (法人・団体)

灯、(株)アクシス、(株)アークロス、浅岡建設(株)、(有)アドワーク、(株)アルバック、アルバックテクノ(株)、(株)アンジエス、市川電機、稲岡ハウジング(株)、稲岡ホーム建設(株)、(有)稲葉工作所、AGCセイミケミカル(株)、(有)小野間印章店、(株)神奈川銀行茅ヶ崎支店、神奈川県立鶴嶺高等学校、亀井工業ホールディングス(株)、(有)川上書店、関東自動車共済協、桔梗屋斉藤薬品、(株)クリーク、京急自動車学校、茅ヶ崎校、小出地区民児協、小宮量店、(株)小室栄電社、さがみ農業(協)、相模労務センター、笹井医院、(有)佐治製作所、(株)サンエーサンクス、湘南あゆみの会、

湘南事務機サービス(株)、湘南信用金庫茅ヶ崎営業部、湘南ステーションビル(株)茅ヶ崎ラフス力、湘南地区民児協、(有)湘南ハウス販売、湘南大和里親会、湘和会堂茅ヶ崎、昭とドアー販売(株)、(株)進興電設、鈴木金物店、鈴木米店、(株)スリーハンドレッドクラブ、株茅ヶ崎技建、茅ヶ崎協同(株)、茅ヶ崎市シルバー人材センター、(協)茅ヶ崎シヨビングセンター、株茅ヶ崎青果地方卸売市場、茅ヶ崎地区自閉症児者親の会、茅ヶ崎皮膚科医院、茅ヶ崎不動産(株)、茅ヶ崎遊技場組合、チガサキレンタル(株)、中央労働金庫茅ヶ崎支店、中南信用金庫茅ヶ崎支店、中口Jム商事(株)、電源開発(株)、技術開発部茅ヶ崎研究所、(有)仲手川印刷、中村運輸(株)、(社)南湖荘有料老人ホーム茅ヶ崎太陽の郷、ネオ、サミット茅ヶ崎、(有)長谷川楽器店、(有)八ム工房シロー、(株)富士建設、ふじさわ健康サークル、平和防災(株)、(有)紅がら、訪問力ツ茅ヶ崎、本家かまどや柳島海岸店、(株)三堀建材、南ちがさき整骨院、(株)宮崎印刷所、(株)ミヤザワ、(株)武藤電気商会、八木歯科医院、山崎商工美化サービス(株)、(有)山田電気商会、(有)山本ポンプ工業、よっぱの整骨院、ロイヤルブルーティージャパン(株)、ロッシ

賛助会員 (個人)

青木聡、赤羽根典子、阿部敏廣、安部弘子、安齋嘉坡子、安西敏子、安藤豊、安藤玲子、飯田あけみ、飯塚扶美子、伊澤弘子、石井忠彦、石上寛子、石黒芳子、石田カツ子、市村淑子、伊藤孝子、伊藤久重、伊藤嘉人、井上明、井上幸雄、井上百合子、今井憲司、入江由理子、岩崎孝子、植木律子、内田純、内田由美、梅田克史、役雅美、太田亜古、太田純、大野たつ子、大矢修、岡田勉、岡田徳雄、岡本康子、小川三枝子、小川道子、小川よしえ、尾坂シツ、尾坂千賀子、長田悠夫、小澤登代子、小澤雅子、小田純子、乙黒益武、小野里勇、小山三恵子、柿澤ヨシ子、笥智子、粕谷勉、片岡文子、片野邦子、加藤智子、加藤真由美、川島征一郎、河村正昭、黄木寺鳳、岸本茂子、木田恵、木下操、木村典子、倉林民子、古泉清、小出京子、古賀大輔、國分政子、小坂千恵子、越川善雄、後藤真知子、後藤美津子、小西節子、小林寿、駒井博子、小室喜久雄、

小山明、齋藤政子、齋藤幸雄、坂井充代、坂部美智子、坂巻隆、坂巻政子、佐々木光明、佐藤勝榮、佐藤佐知子、佐藤三沙子、佐藤みつ、芝和枝、城田弘子、陣内京子、新保和子、菅野ルミ子、鈴木隆司、鈴木志津江、鈴木寿雄、鈴木博、鈴木善博、鈴木好美、須田敦子、須藤博、澄川篤、須山香、関根茂男、高木真由美、高木美恵子、高田喜久信、高橋和子、高橋哲郎、武田俊司、立花京子、田中京子、田中俊、土屋アヤ子、鶴田壽美、戸井田愛子、徳尾艶子、長嶋まり子、中島恭子、中谷満子、中野路子、中町豊子、名取陽子、成瀬重晴、新倉篤子、西村由美子、西山正子、沼上純子、羽賀恭子、羽切信夫、蓮本敏、長谷川澄子、濱田盛厚、早川正、原田菊枝、平松民平、平山貴美子、平山高子、廣瀬忍、廣田みつ子、広谷幸雄、深田多恵子、藤田茂子、藤田陽子、藤原相代、藤原洋子、二木通子、古川信吾、星野和重、前田和江、眞壁章、牧野光良、真下敏、松田幸子、松原明美、松丸孝、眞間和子、丸岡三雄、丸山益子、丸山泰、三浦太郎、三浦常生、水島久夫、溝口優子、溝部きみ子、三齋正幸、三橋美千子、宮川和代、宮田勝則、宮原澄江、茂木由美子、森井香代子、森幸代、森田勝義、森田昌代、森谷順一、諸岡四郎、柳田実、八戸美奈子、山上壽子、山口眞毅夫、山口正美、山崎真帆、山下洋子、山田典子、山田光子、山田康章、吉沢百合子、吉田小百合、吉田浩美、吉武千恵子、吉野眞佐子、吉原明子、吉原宣美、米山利子、和田のり子、渡邊薫、渡辺合子

- ▼順不同、敬称略です。
- ▼(福)は社会福祉法人、(社)は一般社団法人、(株)は株式会社、(有)は有限会社、(特)は特定非営利活動法人、(資)は合資会社、(協)は協同組合、(学)は学校法人、(財)は一般財団法人、(税)は税理士法人、(司)は司法書士法人、(同)は合同会社の略です。
- ▼公表可とご回答くださった方のみ記載しています。
- ▼青字は30年度に新規ご入会いただいた方々です。
- ▼氏名公表可否について
ご質問、訂正等
ございましたら、
お手数ですが
事務局(0467-8506050)
までご連絡ください。



♡特別賛助会員・賛助会員とは？♡

社会福祉協議会の地域福祉事業にご理解を頂き、財政的に社会福祉協議会を支えていただける方が特別賛助会員・賛助会員です。皆様からいただいた会費は、市社協が実施する社会福祉を目的とする事業の貴重な財源として、地域福祉推進のために役立たせていただきます。

会費(年額) 特別賛助会員 1口 5,000円 賛助会員 1口 2,000円

あなたの気持ちを市社協が代わりに地域に届けます。
「社会貢献」への第一歩、踏み出してみませんか？